

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	イラストレーション実習3
科目基礎情報				
開設学科	グラフィックデザイン科	コース名		開設期 前期
対象年次	3年次	科目区分	選択	時間数 120時間
単位数	4単位	授業形態	実習	
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。			
担当教員情報				
担当教員	長澤 星	実務経験の有無・職種	有・イラストレーター / 絵本作家	
学習目的				
課題制作を通じてイラストレーションの技術や表現力の向上・デザインの構成力・編集力・他者を意識し客観的に自分の作品を見る洞察力を養うことを目的とする。制作を計画的に進めていくスケジューリング力や、イメージを形にしていくために他者に意図を伝達するコミュニケーション力など、イラストレーター・デザイナーとして仕事をする上で必要な実践力を身につける。				
到達目標				
この科目では以下のことを目標としている。 ①各々の独自性を生かしたイメージを、ひとつの作品として表現すること。 ②イラストレーションの制作において模索・探求し表現の幅を広げること。 ③デザインの現場での実践を意識し、教員・学生間でコミュニケーションをとりながら制作できること。 ④提出期限を厳守し、完成した作品について明確に説明できること。				
教育方法等				
授業概要	教員＝編集者 学生＝イラストレーター・デザイナーという意識を持って課題制作を行う。課題の制作過程にて積極的に発案・相談をすることで完成度の高い作品を目指し、コミュニケーション能力を身につける。自己のイメージを作品として表現することを楽しみ、制作の意図を明確にし作品に対して責任を持つ。			
注意点	制作のスケジューリング、制作相談における教員・学生間のコミュニケーション、イラストレーションやデザインの実作業、などすべてのプロセスを重視する。完成度の高い作品制作を目指し、各自で授業の事前準備や事後のフォローなどを意識して取り組むことを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。			
評価方法	種別	割合	備 考	
	課題完成度	50%	提出課題の完成度を評価する	
	スケジュール管理	15%	制作の計画性と過程を評価する	
	相談検証	15%	制作過程で適切なディレクション受答ができたか評価する	
	プレゼン	10%	制作物の発表方法、内容について評価する	
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する	
授業計画（1回～15回）				
回	授業内容	各回の到達目標		
1回	ガイダンス、課題スケジュール	絵本・装画・ZINEよりひとつ制作物を選択し、複数の提案原案を作ることができる		
2回	絵本・装画・ZINEよりひとつ選択（絵コンテ作成・1）	制作物の土台となる、絵コンテを制作することができる		
3回	（絵コンテ作成・2）	制作相談をふくめ、絵コンテの内容を深めて広げていくことができる		
4回	（絵コンテ作成・3）	絵コンテの修正を重ね、内容をまとめていくことができる		
5回	（絵コンテ作成・4）	絵コンテの最終的な修正・調整をし、スムーズに作画作業へと進むことができる		
6回	（作画・1）	絵コンテを元に、各自使用画材を検討し作画作業をすることができる		
7回	（作画・2）	使用画材へのアドバイスを踏まえ作画作業を進めることができる		
8回	（作画・3）	制作相談をふくめ、作画作業を進めることができる		
9回	（作画・4）	完成までの進捗を再度確認し、作画作業を進めることができる		
10回	（作画・5）	全体のバランスを確認し、作画作業を進めることができる		
11回	（作画・6）	完成度の高い作品を目指し、作画を修正・調整していくことができる		
12回	（作画・7）	編集・製本作業に向けて、さらに作画の調整をし完成度を上げていくことができる		
13回	（編集／製本・1）	イラストとテキストをPCで編集作業し、印刷データを制作することができる		
14回	（編集／製本・2）	編集データの確認・修正をし、印刷データを完成させ出力と製本ができる		
15回	制作物 発表	制作物を完成提出、発表説明することができる		